

TAZMO®

第44期 年次報告書 2015年1月1日~2015年12月31日

Technology for People's Future

5期ぶりの黒字化達成 さらなる原価低減で利益率の向上 環境の変化に柔軟に対応



代表取締役社長 池田 俊夫

- ・顧客ニーズにマッチした装置開発
- ・台湾・中国市場への積極的な展開

▶業績及び事業報告

2015年の世界経済は、中国や新興国において成長の鈍化が見られ先行きの不透明感が強まりましたが、総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。半導体業界におきましては、パソコン需要の低迷など半導体市場における在庫調整が一部見られたものの、スマートフォンやサーバー需要によるメモリーメーカーの設備投資は堅調に推移いたしました。

当社グループの業績につきましては、2014年9月に公表いたしました再建計画による赤字体質からの脱却、業績の黒字化を目指してまいりました結果、5期ぶりの黒字化を達成することができました。

▶ 今年度の見直し

今年度も、さらなる原価低減による利益率の向上を目指し、ユーザーからの厳しい値下げ要求に対応しながらも、高収益計上を達成するよう臨んでまいります。一昨年、不採算事業の見直しとしてTAZMO KOREA CO.,LTD.(韓国)を解散しましたが、昨年は大連龍雲電子部件有限公司(中国)を解散し、業務を上海へ移管いたしました。このことにより、中国での金型・樹脂成形事業の黒字化を見込んでおります。また、昨年11月に弘塑科技股份有限公司(台湾)との資本業務提携を行いました。このことにより今後の台湾・中国での営業活動強化を図ってまいります。

昨今、日本をはじめ台湾、中国などの半導体業界は目まぐるしく変化しております。この市場・環境の変化に対応するべく、柔軟な発想をもって全社一丸となって対応してまいります。

▶ 中期経営計画

昨年度までは、2013年2月12日に発表いたしました「タツモグループ中期経営計画(TAZMO Vision 2015)」に基づき事業を展開してまいりました。先にも述べましたが、一昨年9月に策定しました再建計画に則り、業績の回復を最優先課題として取り組んでまいりました結果、中期経営計画最終

年度である昨年度は売上高においては計画未達でありましたが、経常利益においては計画を達成することができました。当社グループとしましては、事業のさらなる発展を果すための重要な時期と定め、過年度の赤字要因を十分に分析・反省した上で、今年度から新たな中期経営計画「タツモグループ中期経営計画(TAZMO Vision 2018)」を策定し、今後の経営目標として展開してまいります。

▶ 株主の皆さまへ

多額な赤字計上、無配で株主の皆さまには大変ご心配をおかけしておりましたが、第44期は黒字化・配当実施を達成することができました。これで気を緩めるのではなく、今年度も高収益計上及び7.5円の配当を実施すべく全力で頑張っておりますので、株主さまのより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

▶ 「タツモグループ中期経営計画(TAZMO Vision 2018)」数値目標(連結)

	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期
売上高	10,837 百万円	13,477 百万円	13,931 百万円
経常利益	691 百万円	840 百万円	1,043 百万円
経常利益率	6.4%	6.2%	7.4%

事業の概況

2015年度 連結業績

2015年度の当社グループが属する半導体・液晶業界におきましては、パソコン需要の低迷、テレビなどの大型液晶パネル用途では設備投資が縮小しておりますが、スマートフォンなど携帯端末やサーバー向け電子部品の需要が比較的堅調に推移しました。このような経営環境のなか、当社グループは、前連結会計年度において策定した再建計画に基づき、収益性の改善を図るとともに、顧客ニーズに対応した装置の開発と新規の顧客獲得のため、積極的に営業活動を展開してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は12,258百万円（前期比42.1%増）、営業利益1,013百万円（前期は営業損失1,537百万円）、経常利益949百万円（前期は経常損失1,484百万円）、当期純利益1,021百万円（前期は純損失1,943百万円）となりました。

2015年度 連結業績

	2015年度 当連結会計年度 自2015年1月1日 至2015年12月31日	ご参考	
		前連結会計年度 自2014年1月1日 至2014年12月31日	対前年同期 増減率
売上高	12,258 百万円	8,626 百万円	42.10%増
営業利益又は 営業損失(△)	1,013 百万円	△1,537 百万円	-
経常利益又は 経常損失(△)	949 百万円	△1,484 百万円	-
当期純利益又は 当期純損失(△)	1,021 百万円	△1,943 百万円	-

セグメント別概況

プロセス機器事業

搬送装置部門

搬送装置部門につきましては、価格競争・納期ともに厳しい状況が続いておりますが、半導体メーカーの設備投資の増加により、当部門の売上高は3,201百万円(前期比49.9%増)となりました。

半導体装置部門

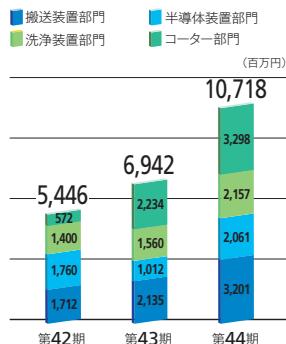
半導体装置部門につきましては、携帯端末向け電子部品の設備投資の増加により、当部門の売上高は2,061百万円(前期比103.7%増)となりました。

洗浄装置部門

洗浄装置部門につきましては、国内の一部半導体メーカーの設備投資の増加により、当部門の売上高は2,157百万円(前期比38.3%増)となりました。

コーター部門

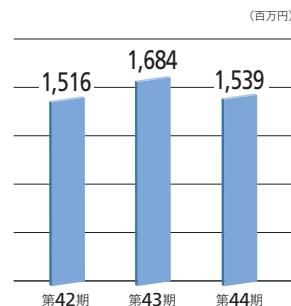
コーター部門につきましては、液晶製造装置の需要は低調でありましたが、中国向け装置が売上計上となり、当部門の売上高は3,298百万円(前期比47.6%増)となりました。



金型・樹脂成形事業

金型・樹脂成形事業につきましては、デジタル家電向け材料を主体としておりますが、納期や製品価格については年々厳しさが増しております。また、中国では人件費等の上昇で厳しい状態が続いております。

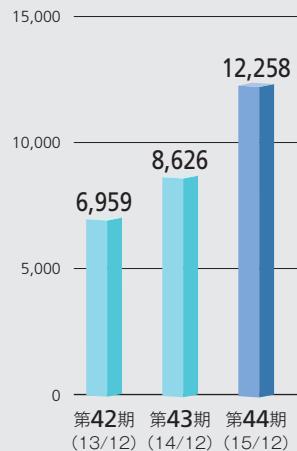
以上の結果、金型・樹脂成形事業の売上高は1,539百万円(前期比8.6%減)となりました。



財務ハイライト(連結)

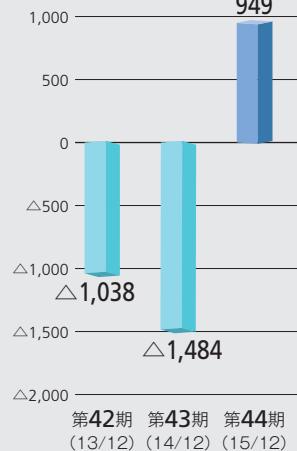
売上高

(単位:百万円)



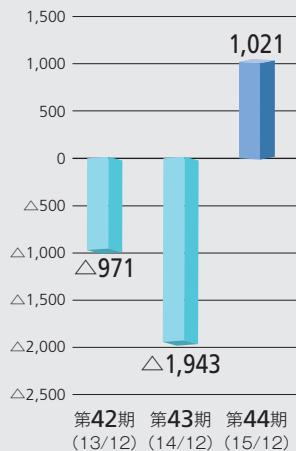
経常利益

(単位:百万円)



当期純利益

(単位:百万円)



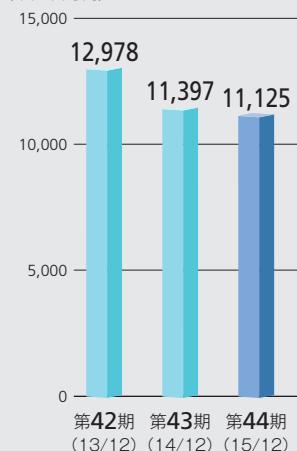
1株当たり当期純利益

(単位:円)



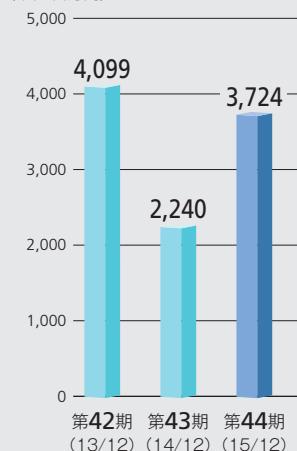
総資産

(単位:百万円)



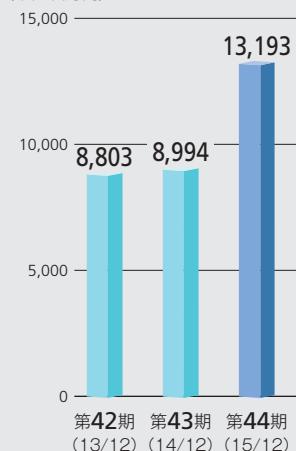
純資産

(単位:百万円)



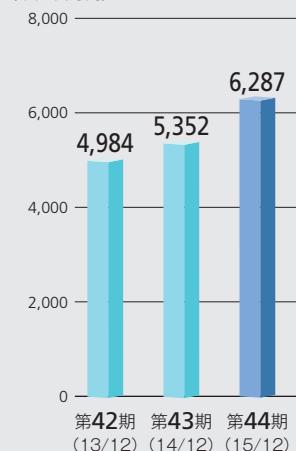
受注高

(単位:百万円)



受注残高

(単位:百万円)



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計 年度末 (平成26年12月31日)	当連結会計 年度末 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産	7,168	7,041
固定資産	4,228	4,084
資産合計	11,397	11,125
負債の部		
流動負債	8,139	5,806
固定負債	1,017	1,594
負債合計	9,157	7,400
純資産の部		
株主資本	1,930	3,406
資本金	1,395	1,622
資本剰余金	1,909	2,136
利益剰余金	△ 1,373	△ 351
自己株式	△ 0	△ 0
その他の包括利益累計額	265	236
為替換算調整勘定	265	236
新株予約権	43	31
少数株主持分	-	50
純資産合計	2,240	3,724
負債及び純資産合計	11,397	11,125

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (自平成26年 1月 1日 至平成26年12月31日)	当連結会計年度 (自平成27年 1月 1日 至平成27年12月31日)
売上高	8,626	12,258
売上原価	8,049	9,073
売上総利益	576	3,184
販売費及び一般管理費	2,114	2,171
営業利益又は営業損失(△)	△ 1,537	1,013
営業外収益	114	44
営業外費用	61	107
経常利益又は経常損失(△)	△ 1,484	949
特別利益	76	10
特別損失	529	51
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△ 1,937	909
法人税、住民税及び事業税	17	74
法人税等調整額	△ 11	△ 184
少数株主損益調整前当期純利益又は 少数株主損益調整前当期純損失(△)	△ 1,943	1,018
少数株主損失	-	2
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 1,943	1,021

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

会社概要&株式情報

▶ 会社概要 (2015年12月31日現在)

商号	タツモ株式会社
本社所在地	〒715-8603 岡山県井原市木之子町6186番地
設立	1972年2月
資本金	1,622,398千円
事業内容	半導体製造装置、搬送ロボット、液晶製造装置、精密金型及び樹脂成形品、プリント基板検査装置などの開発・製造・販売
従業員数	224名(連結621名)
営業所・工場及び支店	第二工場・第三工場・第五工場／東京営業所
子会社	プレテック株式会社 アプリシアテクノロジー株式会社 TAZMO INC. (米国) 上海龍雲精密機械有限公司(中国) * 大連龍雲電子部件有限公司(中国) TAZMO VIETNAM CO.,LTD.(ベトナム) 亞普恩科技股份有限公司(台湾) 阿普理夏电子科技有限公司(中国)
主要取引銀行	株式会社中国銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社三菱東京UFJ銀行

*大連龍雲電子部件有限公司は2015年7月13日付で解散を決議し現在、清算手続き中であります。

▶ 株式の状況 (2015年12月31日現在)

株式の総数

発行可能株式総数	13,600,000株
発行済株式の総数	3,829,300株
株主数	2,287名

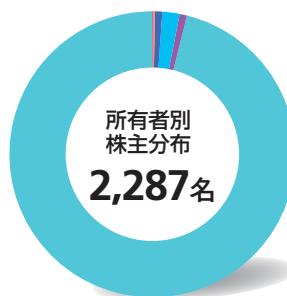
大株主(上位11名)

株主名	持株数	持株比率
株式会社大江屋	745,000 株	19.45 %
ホンソーカーチーゴーフエンヨウシェンゴンスー	400,000	10.44
東京応化工業株式会社	360,000	9.40
タツモ従業員持株会	147,200	3.84
中銀リース株式会社	101,500	2.65
鳥越 琢史	85,000	2.21
株式会社中国銀行	74,500	1.94
鳥越 紀男	70,000	1.82
資産管理サービス信託銀行株式会社	61,700	1.61
中銀カード株式会社	60,000	1.56
中銀保証株式会社	60,000	1.56

(注)持株比率は自己株式数(509株)を控除して算出しております。

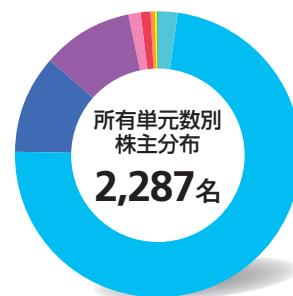
▶ 取締役及び監査役 (2016年3月29日現在)

代表取締役社長	池田 俊夫
常務取締役	亀山 重夫
取締役	藤原 壽太郎
取締役	上田 修治
取締役	河上 賢二
取締役	佐藤 泰之
取締役	鳥越 琢史
社外取締役	大山 邦雄
常勤監査役	山本 正治
社外監査役	佐々木 健
社外監査役	岡 友和



政府・地方公共団体	0名
銀行	2名
信託銀行	3名
生命保険会社	2名
損害保険会社	0名
その他金融機関	1名
金融商品取引業者	22名
その他法人	40名
外国法人等	25名
個人・その他	2,192名

*自己株式は個人・その他に含めて記載しております。



1 単元未満	53名
1 単元以上	1,671名
5 単元以上	254名
10 単元以上	239名
50 単元以上	31名
100 単元以上	26名
500 単元以上	8名
1,000 単元以上	4名
5,000 単元以上	1名

*自己株式 509 株は 5 単元以上に含めて記載しております。

タツモ株式会社

〒715-8603 岡山県井原市木之子町6186番地

▶ 株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
(〒541-8502)
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
●お問い合わせ先
0120-094-777(フリーダイヤル)
●各種お手続き用紙のご請求
0120-684-479(フリーダイヤル)
株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行のインターネットでも24時間承っております。
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

公 告 掲 載 新 聞 日本経済新聞

[手続き書類のご請求方法]

- 音声自動応答電話によるご請求 0120-684-479(フリーダイヤル)
- インターネットによるダウンロード <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

ホームページのご案内

タツモのホームページでは当社の最新ニュースや製品紹介に加え、IR情報が一目でわかるIR情報インテックスを設け、個人投資家の皆さまに当社を深くご理解いただけるコンテンツを掲載しております。下記のアドレスよりご覧ください。



株主・投資家情報



企業情報



<http://www.tazmo.co.jp/>